

ぼくせい

令和3年度 富士市立吉永第一小学校
—学校教育目標— 5月号
「あかるく やさしく たくましく」

とどける あいさつ やさしい ことば

校長 市川 典秀

「校長先生 ありがとうございます。」

昼休み、昇降口から元気よく運動場に遊びに向かっている子供たちが、口々に言ってくれた言葉です。

きれいな学校にしようと、昼休みに子供たちの昇降口の窓ガラスを磨いていたときに、この言葉を受け取りました。こんな言葉を期待していたわけではないので驚き、そして、心がとっても温かくなりました。

また、朝の登校時間に校区探検のつもりで学校周辺を歩いているとき、一年生を連れた高学年の子供とすれ違いました。突然、道で会った教師に対してどうしていいか困っていた一年生に対して、高学年の子供が「挨拶するんだよ。」と優しく伝えてくれました。それから、一年生の子供が「おはようございます。」と元気よく挨拶してくれました。

朝から爽やかな気分になると同時に、吉永第一小学校の子供たちって、すてきだなと思いました。



4月の学校だよりでお知らせしたように、令和3年度の本校の重点目標は「とどけるあいさつ やさしいことば」です。

「おはようございます。」「こんにちは。」「ありがとうございます。」等、挨拶にはいろいろなものがありますが、どの挨拶も、人と人をつなぐ接着剤のようなものであると思います。家の中でも、挨拶を交わす場面が多いと思いますが、こんなすてきな子供たちが育つ地区では、きっと家の中でも、多くの挨拶が交わされているのだらうと思います。

本年度、もう一つ大切にしていることは、友達に対する「さん」付けでの呼び方です。これは、今まで子供たちと一緒に授業や生活をしてきた本校職員から、授業中などでも、友達のことを呼び捨てにしてしまう子供がいるという反省から生まれました。今年からは、相手のことを大切にしていこうという人権教育にもつながる「さん」付けで、友達のことを呼ぶことができる子供に育てていきたいと思っています。

学校で指導しても急には変わらないお子さんもいるとは思いますが、授業や生活の中で粘り強く指導していき、友達を呼び捨てにする子供がいなくなるようにしていきたいです。

溢れる挨拶や、友達のことを大切にする「さん付け」がどこでも聞こえるような吉永地区に今まで以上になるように、御家庭の御理解、御協力をお願いいたします。

令和3年度 重点目標 とどけるあいさつ やさしいことば

学校での携帯電話使用について

学校では、発信専用の携帯電話から保護者の皆様に電話連絡を行うことがあります。知らない携帯の番号なので、出ていただけないこともあるようです。番号は、次の二つです。番号登録をしていただければ、学校からの発信であることがお分かりいただけると思います。

080-3758-2682 080-4204-2605

なお、発信専用のため、折り返しの電話は、34-0228をお願いいたします。一部の時間は、留守番電話での対応となりますことも御承知置きください。